

事例アルバム

教育振興助成金活動実績報告書からの抜粋

PTAから児童への 音楽鑑賞会のプレゼント

那珂市で初適用！茨城県教育振興助成金を利用

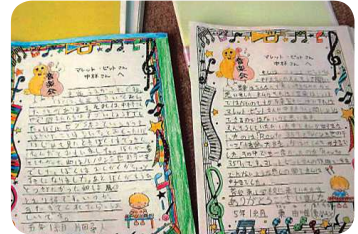
11月16日（金）に菅谷東小学校の体育館で、プロの演奏家「マレット・ピット」を招いた音楽鑑賞会が行われました。同小学校のPTA執行部が中心となり、震災の影響で創立25周年行事が出来なかった子供たちに、音楽を通して楽しみや喜びを伝えたいと開催された音楽鑑賞会の様子をお伝えします。

大成功の裏での努力

全校児童が車座になり、マリンバとヴィブラホンによる兄弟デュオ「マレット・ピット」が演奏する「アンパンマンマーチ」、「となりのトトロ」、「ルパン三世のテーマ」、「世界に一つだけの花」など子供たちになじみのある曲を、手拍子したり、一緒に歌ったりしながら楽しみました。

「崖の上のポニョ」の演奏の際には、児童もペットボトルに木の実などを入れて作ったお手製の楽器や手拍子で演奏に参加して、プロの演奏家との合奏も楽しみました。観賞会が終わり、マレット・ピットの2人と握手やハイタッチをして退場する時には、皆、ニコニコの笑顔でした。

菅谷東小学校では、震災の影響で体育館が1年ほど利用することが出来ませんでした。子供たちが不自由しているのを見ていたPTA役員の間で、創立25周年も祝えなかったし、子供たちが喜び何かができないかと考えていたそうです。そんな中、今年の4月に役員の一が行ったコンサートでマレット・ピットの演奏に魅れ感動し、すぐに知人を介し、出演を交渉し快諾を得ました。プロを招いての音楽鑑賞会ですので費用も掛かります。そこで茨城県教育振興助成金制度に申請を出し、那珂市では初の適用となり、助成金を受け実現することができました。PTA主催のイベント開催までには、幾多の苦勞があつたといいますが、「考えてやれば出来るということをお子供たちに示したかった」という言葉通り、貴重な財産となる音楽鑑賞会のプレゼントでした。



那珂 児童480人がプロの演奏と自作楽器での共演を楽しむ

那珂市の市立菅谷東小学校（遠藤利明校長）でこのほど、マレット・ピット音楽鑑賞会が開かれ、全校児童480人がプロの演奏を楽しんだ。同鑑賞会は同校のPTAが、子供たちに音楽家の生演奏の素晴らしさとみんなと一緒に演奏する楽しさを体験させたいと企画したもので、宅間善之さん（ピブラホン）と弟の政彰さん（マリンバ）のユニット「マレット・ピット」とピアノの中林万里子さんを招いた。

宅間さんらは楽器の説明を織り交ぜながら人気アニメの曲や、「世界に一つだけの花」を披露。最初は静かに聴いていた子供たちも、次第に小さな声で口ずさんだり音を立てないように手拍子を取ったりと乗ってきて、テンポの速いオリジナル曲では激しく楽器を打つ姿をまねる子も。最後はペットボトルなどを利用して作ったマラカスやカス

タネットなど、あらかじめ用意した自作の楽器を手に、「崖の上のポニョ」を全員で演奏した。

遠藤校長は「プロの演奏を聴いて一緒に演奏も楽しめる機会はそうはない。非常にありがたい」と話し、楽しそうな子供たちの様子に目を細めていた。



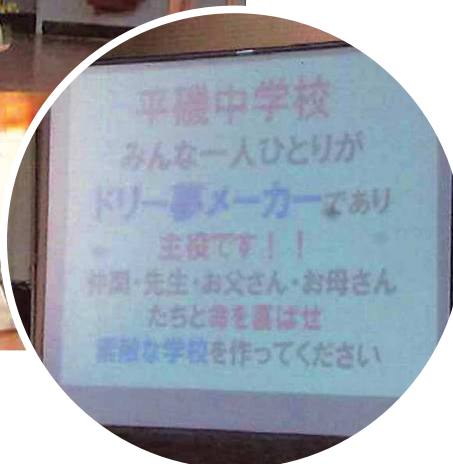
マレット・ピットの演奏に合わせて口ずさんだり、手拍子足拍子でリズムを取ったり、音楽を体で感じて楽しむ子供たち

「マレットといっしょにはじけよう」マレット奏者と音楽に親しむ



腰塚勇人氏の 「命の授業」講演会

保護者や児童生徒対象に
多くの団体で開催されました。



1 自分の命を喜ばず行動

毎日、笑顔で接する。
 (笑顔で接すれば、毎日楽しいから。)

2 仲間や家族の命を喜ばず行動

人の話をきちんと聞いてあげる。
 (相談してきた人は、軽い気持ちで相談して
 きたんじゃないし、相談にのってあげること
 によって、その人が元気になるかもしれないから。)

3 先生のお話を聞いて感じたことや考えたこと

命の大切さがよく分かった。周りの人の支
 えや、家族のありがたみを感じた。ドリ
 ムを増やしていきたいです!! オリン
 ピックがすごい! 前向きな言葉で
 自分を前向きにしたい。

1 自分の命を喜ばず行動

ドリームメーカーを大切に
 して、プラス思考で生活し
 生きることの大切さを忘れず
 に生活する

2 仲間や家族の命を喜ばず行動

いやらせをせず、してもらって
 うれしいことをする。
 自分がしてもらっていいなと
 感じた行動を相手に返す

3 先生のお話を聞いて感じたことや考えたこと

命の大切さや、生きることのすばらしさは
 とてもすごいと感じた。強い
 思いは奇跡を起こすことを
 考えた。日吉示は大切だ
 と思った。

1 自分の命を喜ばす行動

自分の夢を実現するために、1日1日目標を決めて毎日ワリアする。また、一人で何でも解決しようとしてしないで周りの人にも相談する。

2 仲間や家族の命を喜ばす行動

周りの人がピンチのときは必ず助ける。仲間や家族が支えてくれるからこそ今の自分があると思うので、私も周りの人のそういう存在になりたい。

3 先生のお話を聞いて感じたことや考えたこと

人の心の中は「ドリー夢メーカー」と「ドリー夢キラー」がいることによって成り立っていることが分かりました。しかし「ドリー夢メーカー」の力は無敵でその力を発揮することによって自分も他人も幸せにすることが分かりました。

1 自分の命を喜ばす行動

自分の心の中のドリー夢キラーが出てきて大きくなってしまっても、それを外に出さずに心の中にしまい、ドリー夢メーカーを信じること。そうすれば内・外どちらのドリー夢メーカーの存在も大きくなっていくと思う。

2 仲間や家族の命を喜ばす行動

1で書いたことをすること。良いことをすれば良いことが返ってくると思ってる。他人のドリー夢メーカーをリスクテイカー、ONKに自分もなること。

3 先生のお話を聞いて感じたことや考えたこと

首の骨を折る大ケガで寝たまりだと言われても、心の中のドリー夢キラーが大きくなって、ドリー夢メーカーを信じて乗り越える精神の強さに感動しました。私は、「助けて」と言うことはあまりありません。友達や他の人に弱味を見せたくないということかとも思いますが、隣家先生の話を聞いて「助けて」と言うのもいいんじゃないかなと思いました。

小学校での科学実験・宇宙に関する講演会



幼小中PTA全会員参加による坪田信貴氏講演会



環境問題や身近な不思議実験ショー



桑山紀彦氏の 「地球のステージ」

ライブ音楽と大画面の映像、
スライドと語りを組み合わせた
コンサートステージは小中学校で
多数開催されました。

聞上三六〇度
あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)



歩さんの乗っていた消防車

◆桑山さんの歌声・・・
「アメージンググレイス」
(以下オリジナル曲)
「地球の静」
「遠ろう」
「風の目の道」
「この国へ」

地球のステージ

たくさんの感動をありがとう!!

Vol.1

◆1月18日は、「地球のステージ」のスタッフの皆さんをお迎えし、心豊か喜びと感動を過ごすことができました。
桑山さんの選んだ歌声「アメージンググレイス」(無人霊歌)の歌声が体育館に響くと、館内はシーンと静まり返りました。「五大陸の最高峰に出会うこと」をめぐって旅に出た二十代のころの回想と共に、たくさんの美しい映像が映し出され、「地球のステージ」が始まりました。会場の一人一人に語りかけてくださった桑山さんのあられる思い、そしてオリジナル曲は私たちの心の中心にしみわたりました。戦禍の中でも力強く生きる問世世代の子とまた、ゴミの山の中でも笑顔で明日を迎える子どもたち、世界には自分たちの知らない世界がたくさんあることを知りました。そして「東日本大震災」3.11の記憶とともに、「明日」が当たり前にやってくることに改めて感謝の意をもたずにはいられません。また、真摯にそして謙虚に生きる桑山さんの語りだけでなく子どもたちも感動が溢れたひとときでした。桑山紀彦さん、ありがとうございました。

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あの日あの時 君が見たの
水たははれ 街 取り壊された
ぼくらの街に 夕日が落ちた
忘れなれないあの時
僕の故郷を 手に持てた
永遠に帰れぬ 日の影が
同じ時を 歩いた
同じ道を 歩いた
同じ空を 歩いた
同じ空を 歩いた
永遠に帰れぬ 日の影が
永遠の故郷 日の影が
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

◆27号に引き続き、地球のステージ
コンサートの感想をお届けします。

地球のステージ

たくさんの感動をありがとう!!

Vol.2

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

あなには 聞上の街を知っていますか
満月の夜 水平線のすぐ手前まで
細く長い光の橋が架かっています
あなには 聞上の空を知っていますか
松林の向う
溶けてしまえばいい
青く澄んだ空が広がる
あなには 聞上の街を知っていますか
賑やかな人々の行き交い
静の香りがするその街を
でも、もその街はありません
ききのうまなりの地帯
使えなかりました
あなには 聞上の街を知っていますか
(詩/桑山 紀彦)

PTA主催「地球のステージ」開催！

2月7日（金）体育館で、PTA主催による「地球のステージ」が開催されました。この「地球のステージ」は、パレスチナや東ティモールなど世界中で国際医療支援活動を続ける医師である桑山紀彦さんが、映像と歌で現地の状況やそこでたくましく生きる子どもたちの姿を伝えるオリジナルコンサートです。PTA会長の坂田さんが中心となり、県PTA連絡協議会から補助を受けて本校における「地球のステージ」の実現につながりました。

当日は、午前中から「地球のステージ」のスタッフが準備にあたり、PTA本部役員の方々もその補助をしてくださいました。午後1時30分から始まったステージは、体育館のステージに設置されたスクリーンに桑山さんが訪れた世界各地の美しい自然や建造物が映し出され、巧妙な語りと訴えるような歌声で生徒を惹きつけました。その中で、桑山さんが出会った紛争や災害、貧困の地で明るくたくましく生きる人々の様子が伝えられました。そして、ステージの最後には「地球のステージ」の事務局がある宮城県名取市の東日本大震災で受けた被害の状況と復興に向けて懸命に頑張っている人たちの様子も紹介されました。

ステージの最後に桑山さんも褒めてくださいましたが、生徒たちは、90分間真剣にステージを鑑賞していました。教室に戻って書いた生徒たちの感想を一部紹介します。

「ごみの中で売れる物をさがしお金を貯める、家族のために働いていたり、水を遠い所にくみにいったり・・・でも、そこで暮らしている子ども達にとってはあたり前のことなのだと思直びっくりしました。」（1年女子）



「世界では、自分の知らない所で同じ人間が、とても辛い思いをしながらも、たくさん笑って強く生きているんだなと思いました。その事を考えると自分はどれだけ自分中心で生きてきたのか、考えさせられました。」（2年男子）

「強く生きている人々を見て、自分としても毎日を無為に過ごしては勿体ないと感じ、身が引き締まる思いです。」（3年女子）

桑山さん、本部役員の方々が、そしてご来場いただきました保護者の皆さまありがとうございました。



「・・・今まで普通に過ごしてきた家が家族が一瞬にしてこわれてしまう、もう戻らないと考えると涙が止まりませんでした。がれきをつかった演奏をしていた子供たちはとてもたくましかったです。」（2年女子）

「もうあの日から約3年もたとうとしていて、僕たちは今は普通に生活していても、東北の人々はまだ震災という大きな壁とたたかっていることを忘れてはならないと感じました。」（3年男子）

「世界中には、日本ではありえない子供が働いてお金を稼いでいることを知り、いかに自分の生活が豊かが分かりました。なので、これからはもっと物を大切にすることや、食べ物をきらいでも残さず食べるなどできる限りのことはなるべくやっていきたいなと思いました。」（1年女子）

「貧しい人々は心を閉ざしている人が多いのかなと思っていましたが、それは私の思い込みでみんな心の広い人がたくさんいることが分かりました。」（3年女子）

「人がどんな環境でも笑っていけるということを教えてもらいました。」（3年女子）

「・・・自分に足りないことはたくさんあるし、自分でも気づいていない自分の悪いところもたくさんあると思うので、いろいろな人とのお会い、いろいろな経験から桑山さんのようにたくさん学ぶたいです。」（2年女子）

「私はボランティアや社会奉仕がとても嫌いでした。・・・しかし、桑山さんのお話を聞かせていただいてボランティアや社会奉仕は「善」「悪」「人助け」なのではないことを確認出来ました。」（1年女子）

「・・・今後たくさん素晴らしいエピソードをつくって、僕達や次の世代の人たちに見せてください。」（2年男子）

「・・・もし、自分の友達が津波にあってしまい、死んでしまったらどうおもうのかな？等、考えただけでも悲しくなります。・・・死んでしまった人の分まで、がんばって生きてみたいです。」（1年男子）

「今大切なものは世界一のサッカープレイヤーになる夢、そして一つ一つの目標です。これが自分の道となっています。そのため日々トレーニングに励んでいます。」（3年男子）

「今、自分が大切なもの、それは私を支えてくれる周りの人です。今、私は受験をひかえています。私の周りの人は、一生けんめい応援してくれて、支えてくれています。周りの人がいるからこそ、自分がいて、今、生きていけるのかなと思いました。だから私は、支えてくれる人たちを今度は私が支えて、大切にしていきたい。」（3年女子）